



いまよりももっと速く  
東根小学校でランニングクリニック

6月10日、東根小学校でランニングクリニックが行われ、5・6年生がハードル走を教わりました。総合型地域スポーツクラブ「RO\*KU」の主催で開催されたもので、株式会社ドリームゲートのスタッフと山形大学陸上部の現役選手が来校し、腕を振ればリズムもとれて速くなることを教わりました。秋の大会ではクリニックの成果が表れみんな記録が伸びることを期待しています。



流しそめんやらぼりば狩り  
いきいき深山郷「のどか村まつり」

6月22日、いきいき深山郷「のどか村まつり」が開催されました。恒例のさくらんぼ狩りなどが行われたほか、会場では、訪れたひとに山菜汁がふるまわれ、手打ちそばなど、のどか村の味が提供されました。また、今年も青竹の流しそめんが登場し、そめんとともにもぎたてのさくらんぼも流れました。涼しげな流しそめんに子どもたちも集まり、おいしそうにすすっていました。



「半夏生」の7月2日、あゆーむにおいて、紅花アート展「紅花 colors」が開幕しました。  
やまがた舞子さんを招いてのオープンイベントでは、町長から舞子さんには「本紅」が贈られ、紅さしと、「紅花摘み唄」などの舞が披露されました。



「紅花 colors」



あゆ茶屋の紅ランチ

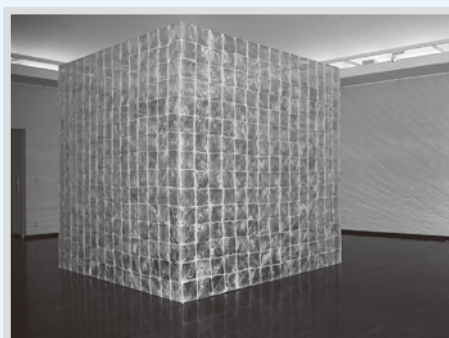


パレス松風の紅ランチ

また、パレス松風では、白鷹産の紅花を使った特別限定メニュー「紅ランチ」の発表会が行われました。7月31日までの期間限定で、パレス松風とあゆ茶屋で味わうことができますので、ぜひご賞味ください。



あゆ茶屋内に展示された、深山和紙で紅花の種を表現した作品。



あゆーむに展示の巨大オブジェ。蚕桑小の児童が育てた繭で作られています。

「紅花 colors X 時の種子」  
あゆーむとあゆ茶屋において、東北芸術工科大学の染織や繊維を専門とするテキスタイルコースの皆さんによるアート作品が展示されています。紅花と白鷹町をテーマとした作品です。